

令和3年度村上市簡易水道事業会計補正予算(第1号)

(総 則)

第1条 令和3年度村上市の簡易水道事業会計補正予算(第1号)は、次に定めるところによる。

(収益的収入及び支出)

第2条 令和3年度村上市簡易水道事業会計予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	収 入		
第1款 水道事業収益	332,683千円	0千円	332,683千円
第1項 営業収益	160,900千円	△5,600千円	155,300千円
第2項 営業外収益	171,780千円	5,600千円	177,380千円

令和 3年 8月 3日 提 出

村 上 市 長 高 橋 邦 芳

令和 3年 8月 日 議 決

村上市議会議長 三 田 敏 秋

令和3年度 村上市簡易水道事業会計補正予算実施計画説明書

収益的收入及び支出

収入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 水道事業収益			332,683	0	332,683
	1 営業収益		160,900	△5,600	155,300
		1 給水収益	150,100	△5,600	144,500
	2 営業外収益		171,780	5,600	177,380
		1 他会計補助金	136,432	5,600	142,032

(単位：千円)

節		備 考
区 分	金 額	
給水収益	△5,600	水道料金収入
他会計補助金	5,600	一般会計繰入金

注記

I. 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法	定額法による。
・主な耐用年数	
建物	15年～50年
構築物	10年～60年
機械及び装置	8年～15年

(2) リース資産

- ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法による。

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当は、簡易水道事業が每期支出する退職手当組合に対する普通負担金及び追加負担のうちの事前納付金を除き、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

(2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当及びそれに係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

3 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっている。

II. リース契約により使用する固定資産に関する注記

1 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が 300 万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

Ⅲ. 予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して 1 年以内のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、1,036,402 千円である。

Ⅳ. その他の注記

(1) 償却資産に関わる経過措置

償却資産については、供用開始時から減価償却が行われてきたものとして算定した当年度期首の帳簿価額を帳簿原価として処理している。